

市民講演会

どなた様でも
参加できます

「生き心地の良い町」

—日本で“いちばん”自殺の少ない町を調査して—



おか まゆみ
岡 檀 先生

全国でも極めて自殺率の低い町

徳島県旧海部町

..その町には、確かにその理由がありました。自死予防には人と人とのつながりが大事とされています。30年以上自死の起きていない旧海部町を調査された 岡 檀 先生のお話をうかがい、孤立化の進むなかで本当の生きやすいコミュニティーのあり方、そして人と人との「つながり」の作り方をみなさんと考えてみませんか。

皆さまの多数のご参加をお待ちしています。

入場無料

日時

平成27年 7月26日(日)

午後 3:30 ~ 5:30

場所

キャッスルホテル能代
(能代市元町)

主催

一般社団法人
能代市山本郡医師会

後援

能代市・八峰町・三種町・藤里町

プロフィール

和歌山県立医科大学保健看護学部 講師

慶應義塾大学大学院

健康マネジメント研究科 博士課程修了

「日本の自殺希少地域における自殺予防因子の研究」で博士号を取得

コミュニティの特性が住民の心身の健康にもたらす影響について関心を持ち、フィールド調査やデータ解析を重ねている。

慶應義塾大学SFC研究所上席所員、情報システム研究機構・統計数理研究所 外来研究員、国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所自殺予防総合対策センター 客員研究員、日本社会精神医学会 評議員

著書に、「生き心地の良い町—この自殺率の低さには理由(わけ)がある」(講談社)

第一回日本社会精神医学会優秀論文賞 受賞